

食の「やさしさ」と 「安心」を守る



ケアフード（介護食）テスター **CF-200N**

かんたん
測定

データ転送
OK

コンパクト
設計

かんたん
洗浄

高齢化社会が進み、ケアフード（介護食品）の需要は更に高まっています。忙しい現場でも簡単に食べ物の硬さを測定できるケアフードテスター CF-200N。

ユニバーサルデザインフード(UDF)やスマイルケア食区分や、医療現場で使用される日本摂食嚥下リハビリテーション嚥下調整食分類2021（学会分類2021）がすぐに判定できます。

詳しくは裏面をご参照ください。

測定結果はデータでPCに転送※することも可能です。※データ転送はオプションです。

ケアフードテスターは食べる人、作る人、見守る人、みんなに安心を提供します。



「ケアフードテスターCF-200N」はオンラインショップでご購入頂けます。
オンラインショップをご覧ください。（発送は日本国内に限ります。）
オンラインショップ <https://www.foodtester.jp>



CF-200N ケアフード テスター

ユニバーサルデザインフード・スマイルケア食判定とは

ユニバーサルデザインフードやスマイルケア食は食べやすさに配慮したケアフード(介護食)です。かたさや粘度※に応じて「容易にかめる」「歯ぐきでつぶせる」「舌でつぶせる」「かまなくてよい」の4段階に区分されています。

CF-200N ケアフードテスターは食品をセットし、スタートボタンを押すだけで、4段階のどの区分に当たるかを分かりやすい文言で表示できます。

※ゾル(液状)測定の場合、別途粘度計が必要な場合がございます。

定められた条件で試験できるようになっていますので、初めての方でもかんたんに試験できます。

試験の条件

- ・試験速度：10mm/sec ・圧縮深さ：10mm
- ・試料高さ：15mm ・プランジャ：直径20mmの円筒型

5回連続モードで測定すると、一番大きい数値と小さい数値を除いた3回の平均で4段階のどの区分に当たるか判定できます。

Option オプション

判定結果はオプションのUSBケーブル通信で専用ソフトに転送でき、データ管理ができます。データはCSVで出力できますので、表計算ソフトを活用してレポートなどを作成していただけます。

データを転送して
レポートにも



No. ID	判定結果	測定値	区分
00009	容易にかめる	4.3	2.3700E+3 N/mf
00010	容易にかめる	4.2	3.5800E+3 N/mf
00011	容易にかめる	4.4	3.2400E+3 N/mf
00012	容易にかめる	1.9	5.5400E+4 N/mf
00013	容易にかめる	1.8	5.6600E+4 N/mf

かんたん3ステップ測定

STEP 1

測定物をセッティング
します。



STEP 2

電源を入れてスタート
ボタンを押すと、試験
が開始されます。



STEP 3

判定結果が「かま
なくてよい」などの文言
で表示されます。
これで測定完了!



Wash^o 洗浄

容器や圧縮部分は簡単に
取り外せ、丸洗いできます。
お手入れも簡単!



食べ物のかたさ



かんたん測定で
色々な食べ物を測定

お弁当など、測定物が複数
あっても、簡単に測定物を
入れ替えられるのですばやく
検査できます。



安心ケアのお食事



かたさの区分を
記録して安心

区分を記録することで、
どれくらいの硬さを食べられ
ているか、データ管理する
ことができます。



詳しくは日本計測システム株式会社にお問い合わせください。

JISC 日本計測システム株式会社 e-mail: sales@jisc-jp.com



240500200 rev.3